

## 短期入所床緊急利用申込支援システムについて

### 1 令和5年度短期入所床に関するシステム検討ワーキング

#### (1) 所管事務

ア システムに入力すべき情報やシステムの操作性など、システムの仕様に関すること。

イ システムの運用ルールに関すること。

ウ その他、短期入所床の利用率の向上に関すること。

#### (2) 構成員 特別養護老人ホームの相談員等の実務担当者

#### (3) 公募期間 令和5年5月31日から令和5年6月22日まで

12施設から参加

### 2 システム改修等に係る経緯

#### R5.6.28 第1回短期入所床に関するシステム検討ワーキング開催

- ・ワーキングの活動スケジュール案について
- ・短期入所床緊急利用申込支援システムの改修案等について

#### R5.6.30～7.21 第1回ワーキング検討結果に関する意見照会

(対 施設)及び(対 川崎市介護支援専門員連絡会)

#### R5.8.15 第2回短期入所床に関するシステム検討ワーキング開催

- ・寄せられた意見について
- ・短期入所床緊急利用申込支援システムの改修等について

#### R5.8.23 施設長会（報告）

- ・システム改修案(登録・表示項目の追加、スマートフォンへの対応)
- ・システム利用の普及促進策(運用ルールの追加：介護支援専門員からの問合せ等に対しシステム利用の有無を確認する)

#### R5.9 システム改修

#### R5.10.1 改修システムの稼働

#### R5.10.20 介護支援専門員を対象に説明会を開催（川崎市主催）

#### R5.10.23 介護支援専門員からの問合せ等に対するシステム利用有無の確認（新たなルールに基づく運用）の開始

## 短期入所床緊急利用申込支援システムの運用ルール

令和5年10月版

### (1) 参照画面で見ることができる範囲とデータ登録に関する運用

参照画面は、毎月15日までは当月の末日までが表示され、16日からは翌月の末日までが表示されます。

そこで、情報の登録は、毎月15日までに翌月末日までの分を登録することとします。

### (2) 登録した情報の更新に関する運用（「○」を登録していない場合）

登録後の情報の更新は随時行うことができますが、業務上の過大な負荷とならないよう、無理のない範囲で行うこととします。

特に月の末日は情報の登録を行う毎月15日の中間に当たるため、この時期に更新を行うことが効果的と考えられますので、毎月25日を過ぎたら月末までの間に情報の更新を行うことを推奨します。

### (3) 「○」の登録に関する運用

「○」は、キャンセルが出た場合など通常より利用できる可能性が高いと施設側が判断していることを表わす特別な符号で、優先的に利用者から確認の連絡が入ることが想定されます。

こまめな更新が行われず、例えば利用予定者が決まるなど状況が変化したにもかかわらず「○」が登録されたままの状態に置かれた場合は、無駄な連絡によってマッチングの効率が低下するばかりでなく、システムそのものの信頼にも関わります。

したがって、「○」といえる状況ではなくなったときは、速やかに「取消」又は「×」の登録を行う必要があります。

### (4) 各施設で短期入所床利用の申込等を受けた際の対応【今回追加】

※ 令和5年10月23日から適用

居宅ケアマネジャーから短期入所床利用の申込、問合せ等を受けた際はシステム参照画面を御覧になったか確認し、御覧になっていない方には、次回からはシステムを利用いただくよう促してください。

また、システムの利用方法が分からない方には問合せ先として

「川崎市 健康福祉局 高齢者事業推進課 介護基盤係 TEL044(200)2454」を案内してください。